

2023年3月24日

(一社) 日本ジュニアヨットクラブ連盟
国際委員会 佐藤公俊理事・青山義弘理事

海外セーリング研修報告書（パース、オーストラリア）

研修先： Perth, Australia (Royal Perth Yacht Club, Mini Series 2023)
研修期間： 2023年2月15日(水)～21日(火)
参加選手： 葉山町セーリング協会 青山侑友君、飯田泰雅君
今井晴也君、牧野夏希君
B&G 高松海洋クラブ 水藤大志君、直井胡帆君
引率者： JJYU 国際委員会 佐藤理事、青山理事
同行者： B&G 高松海洋クラブ（選手母） 水藤朗子様、直井陽子様



2月15日キャセイパシフィック航空で葉山チームは羽田空港、高松チームは関西空港から出発。香港で合流後、乗継便でパース、オーストラリアへ。

2月16日朝5時5分パース国際空港に到着。選手達は機内で良く眠れたようで、入国後はレンタカーカウンターがオープンする7時まで元気に空港内を散策していました。空港では早朝にもかかわらず Royal Perth Yacht Club (RPYC) の Andrew さん、Michael さんの出迎えがあり、レンタカーを借受けた後 RPYC へ向かいました。クラブに到着後、今回の研修で色々ご手配していただいた RPYC ディンギーキャプテン David さん、Andrew さん、Michael さんがバーベキューグリルで厚切りハム・ベーコン・ソーセージ・目玉焼き・玉ねぎを焼いていただき、パンに挟んでオレンジジュース等飲み物と共に美味しく頂きました。2,3個を平らげる選手もいて皆大変満足していました。休憩後チャーター艇を受取り David さん、Michael さんや同行のお母様に手伝っていただきながら選手達は黙々と艀装を開始。午前中に艀装が終了し Michael さんの案内でクラブ施設内を見学。クラブ内ショップで選手各々が沢山買物をした後、選手6名はホストファミリーと対面、それぞれの家庭へ向いました。我々2名とお母様はレンタカーで RPYC から10分程の Mounts Bay Perth Apartment Hotel へ。夕方17時に全員が RPYC へ集合し、RPYC メンバーが所有するクルーザー4艇でトワイライトクルージング。帰着後はクラブのパーティーに参加してサラダ・ピザ・フライドチキン・フライドポテト等をクラブ側からご馳走していただきました。21時過ぎにパーティーが終了し、選手達はそれぞれのホストファミリー宅へ。長い一日が終わりました。



2月17日練習日。10時にクラブ集合後、ゆっくりフィッティング。チャーター艇に不備などがあるとクラブの方が親切に対応していただきました。昼食は大きなサンドイッチが用意され選手皆が完食。午後からいよいよ待ちに待ったパースでのセーリング。小さな砂浜から上手に出艇。ハーバー湾内に突然イルカが現れて、それを見た選手たちは大はしゃぎでした。クラブからリブボートの提供を受け、青山理事により練習を開始。南西の風5～7m/s。OPレース海面で練習した後15時頃に帰

着。RPYC が主催する Mini Series 2023 にレース参加登録後、選手達はホストファミリーと各家庭へ。

2月18日レース初日。今井晴也君がワクチン接種をしていないため佐藤理事と共に朝7時30分にパース市内へ。市内でPCR検査を受けた後8時30分にはどうにかRPYCへ戻る事が出来ました。他の選手達は8時前に集合し8時30分からブリーフィング後出艇。9時45分予告信号でしたが午前中は南の風が弱くて安定せずノーレース。12時頃に帰着し昼食を取った後13時に出艇。南西の風5~7m/sで15時30分までに3レースが行われました。レース参加艇種はOP級ゴールド・OP級シルバー・レーザー・オープンビック・ハンザ303。日本チームが参加したOP級ゴールドは22艇出場。最近ではオープンビックに乗る選手が増えているとの事。レースで選手達は強い風に苦労したと話していました。艀装解除後、選手達はホストファミリーと各家庭へ。



2月19日レース最終日。8時前に集合し9:30の予告信号、昨日と同様南風が弱く1レース目に日本チームで2上まで2位の選手がいたが風がふれてノーレース。12時頃帰着して昼食後出艇、南西の風5~7m/sで3レースが行われました。



OPゴールドは計6レースで日本チームの成績は4位・7位・10位・11位・12位・13位でした。昨日と同様、選手たちは口々に強い風に苦労してうまく乗れなかったと話していましたが、初めての海外セーリングで頑張っていました。帰着後、艇の片付け返却もほとんど自分達できれいにやり遂げ閉会式に参加しました。



閉会式ではJJYUを代表して佐藤理事がスピーチで謝意を表し、RPYCからJJYUへガラス製の記念品が贈呈され皆とても喜んでいました。選手達は持参したお土産をオーストラリア選手へ手渡し、最後まで交流を楽しんでいました。



2月20日観光とショッピング。ホストファミリーにより選手達は我々のホテルに8時集合後レンタカーでフリーマントルへ。フリーマントルのRPYC Fremantle AnnexではDavidさんの案内でハーバー内を視察。その後フリーマントルマリタイムミュージアムを見学。12時過ぎにパースへ戻り、市内中心地で昼食後ショッピングを楽しみました。18時に美味しいスペアリブを提供するレストランで夕食を堪能し、市内の公園を散策後パース空港へ。21日0時5分発のキャセイパシフィック航空で香港へ出発。香港で葉山チーム・高松チームが分かれ、それぞれの乗継便で羽田空港・関西空港へ。2月21日午後日本到着。羽田空港ではお迎えに来て頂いたご家族に葉山チーム4選手を引き渡し、無事一週間の研修を終了しました。

閉会式

